2023年度 須磨学園夙川高等学校入学試験

学力検査問題

国 語

(注 意)

解答用紙は、この問題冊子の中央にはさんであります。まず、解答用紙を取り出して、 受験番号シールを貼り、受験番号を記入しなさい。

- 1. すべての問題を解答すること。
- 2. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
- 3. 試験終了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰ること。
- ※ 設問の都合上、本文を一部変更している場合があります。

学校法人 須磨学園 夙川高等学校

れの回答の結果を示している。は、子育て中の家事分担の認識についての男性・女性それぞし」【資料1】を読んで後の問いに答えなさい。また、【図1】

【資料I】

おける男女格差の認識を調べるのは全国でも珍し 男女で認識に大きな差がみられた。 でいいとした。 は男性の3倍に上り、 の結果を発表した。 市は22日、 ジェンダーギャップ 家庭内の性別役割分担の実態と意識に関する独自調査 一方、 子育て世帯では、 女性は5割が この実態について男性の8割が現状のまま (男女の格差)解消に取り組む兵庫県豊岡 市によると、 家事・ Х 育児の時間が、 自治体が家庭に いという。 」と回答し、

が、家事・育児関連時間は、男性2・1時間、女性6・3時間と関連の時間が男性11・3時間、女性10・3時間と1時間差だった。このうち高校生までの子どものいる世帯では、平日1日の仕事

4・2時間の差があった。

た。同様の回答をした女性は11・8%にとどまった。が、「夫と妻で平等に分担している」と回答した男性も21%い妻が多くを担っているとの認識を男女とも5割が持っていた

などが上がった。 家事分担への認識については、 「ライフスキルとして必要」 「適当かどうかは分からない 男女間で隔たりがみられた。 これに対し、 女性は 「もっと夫が担うべき」 がこのままでい ゃ 男性は その理由として不公平感の 「人間的成長につながる」 「適当だと思う」が <u>√</u>√ が 34 3 が 47 9 %

分担を決めた理由を問う項目では、「特に決めたわけではない分担を決めた理由を問う項目では、「特に決めたわけではないの育った家庭環境や夫の親の考え方の影響」などと続いた。 育児の育った家庭環境や夫の親の考え方の影響」などと続いた。 行人の行った家庭環境や夫の親の考え方の影響」などと続いた。 育児の育った家庭環境や夫の親の考え方の影響」などと続いた。 育児の育った家庭環境や夫の親の考え方の影響」などと続いた。 首児の首についても同様の傾向だった。

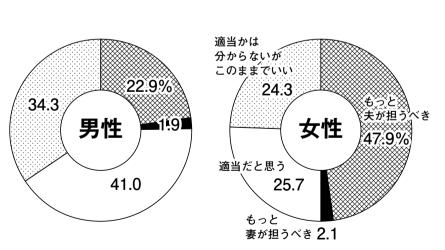
東京都での実態調査に関わり、豊岡市の調査にも協力した東レ

けではないところに大きな課題がある」と指摘する。が担う現状を容認する傾向が強いが、夫婦の話し合いで決めたわコンサルタントの塚越学さんは「男性は家事・育児の多くを女性コンサルタントの塚越学さんは「男性は家事・育児の多くを女性

(「神戸新聞NEXT」より)

図 1

子育で中の男女の家事分担への認識



「神戸新聞NEXT」より

l	_
	の設
	簡

問一 空欄 X □ に当てはまる言葉を、【図1】を参考に

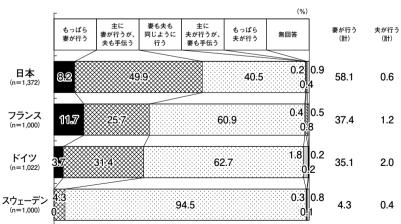
- 1 適当だと思う
- 2 このままでいい
- 3 もっと妻が担うべき
- 4 もっと夫が担うべき

- 担っているということ。かわらず、家事と育児については男性よりも女性の方が多くかわらず、家事と育児については男性よりも女性の方が多く
- 家事や育児を担う時間があまり取れないということ。 労働での負担が女性よりも男性の方が大きいため、男性が
- 3 労働・家事・育児、いずれも男性と女性が抱える負担に差
- め、家庭で過ごす時間が短くなってしまっているということ。
 男性も女性も生活時間のほとんどを労働にあてているた

問三 女性は男性が家事をすることでどんなことを身につけてほ

問四 【資料I】を読んで、子育ての男女差について興味をもった生徒が調べていると【図2】のような資料が見つかった。 のデータに基づかず、自分の意見だけを述べている人を一人のデータに基づかず、自分の意見だけを述べていると、図2】

図 2



「内閣府令和二年度少子化社会に関する国際意識調査報告書」より

小学校入学前の子供の育児における夫・妻の役割について (4カ国比較)

【図2】を見ると、他の国に比べて日本は、妻が主に子育

2020年

Α

B こういう意識が根付いているから、夫婦で役割分担につい分かるね。

てをするというように考えている人が半数以上もいることが

事や育児に多くの時間を割かなければならないのかもしれなての話し合いがなくても、必然的に男性よりも女性の方が家

だと思う。

「手伝う」という言葉はなんだか変だと思うよ。「手伝う」べきというのはそもそも子育てを他人事のように捉えているよというのはそもそも子育てを他人事のように捉えているよ

れているのじゃないかな。
「行う」という言葉は補助的な役割という意味で使わで、「手伝う」という言葉は育児をメインでしているという意味したしかにそうだね。きっと【図2】の項目名については、

||| 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

注1 さい、人々が強い喜びの中で活動に没頭する「フロー」の状態に注は、人々が強い喜びの中で活動に没頭する「フロー」の状態に注は、人々が強い喜びの中で活動に没頭する「フロー」の状態に注に向けられている時や、能力(Skill)が挑戦目標(Opportunities標に向けられている時や、能力(Skill)が挑戦目標(Opportunitiesをおっとして全人格を集中させているとき。そのようなときに、人はうとして全人格を集中させているとき。そのようなときに、人は幸福を感じると言うのだ。

水でいるという現実」ではなく「統制できるはずだということは考えないだろう。困難な状況を「統制しているという現実」ではなく「統制できるはずだという感覚」こているという現実」ではなく「統制できるはずだという感覚」こそが、フローを生み出すからだ。とはいえ、低すぎる目標に対して人は没頭できない。客観的に見て失敗する可能性をゼンテイにしている。こそが、その人の潜在的な能力を引き出し、フローをもたらしうるのだ。

「危ないからやめたほうがいい」。「きっと失敗するからやってちろん周囲は善意のつもりで介入しているのだが――が、障害の当事者をますます無力にしていく。彼らはいとも簡単に「失敗する権利」を奪われてしまうのだ。何かに挑戦しようとすると、先る権利」を奪われてしまうのだ。何かに挑戦しようとすると、先の権利」を奪われてしまうのだ。何かに挑戦しようとすると、先の権利」を奪われてしまうのだ。何かに挑戦しようとすると、先の権利」を奪われてしまうのだ。何かに挑戦しようとすると、先の権利」を奪われてしまう。それはつまり、幸福を享受するチャンスの少なくとも一部を剥奪されるということに他ならない。

味や価値を見落とし続けるだろう。

はのでして、「できないこと」や「でき方が違うこと」の持つ意り、私たちは「能力主義(Ableism)」の呪縛にとらわれ、硬直り、私たちは「能力主義(Ableism)」の呪縛にとらわれ、硬直したものさしで人の優劣を判断する視点から逃れることができなしたものさしで人の優劣を判断する視点から逃れることができない。そして、「できないこと」や「でき方が違うこと」の持つ意味や価値を見落とし続けるだろう。

に代わって意思決定をすること。

注2 ミハイ・チクセントミハイ … アメリカの心理学者。
が当人の意志に関わりなく、当人の利益のためだとして当人が当人の意志に関わりなく、当人の利益のためだとして当人

4 アプローチ … 対象や目標に近づくこと。接近

注

=
の設問

問一 ~~~線部a~eのカタカナは漢字に直して書き、漢字は

問二 ――線部ア「自分が失敗するかもしれないなどというこ 問二 ――線部ア「自分が失敗するかもしれないなどというこ

敗の可能性を取り除いてから臨むことが一般的であるから。 - 計画のない挑戦は存在せず、できる限りの準備を行って失

への不信感であると本能的に感じ取っているから。 2 挑戦への失敗を招くのは必ずしも能力不足ではなく、自分

3 自分の能力で達成したという結果ではなく、自分が達成で

ている本人には気づくことができないものであるから。
4 失敗の原因は客観的な視点からでしか判断できず、集中し

はない。として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えを剥奪される」とあるが、それはどういうことか。その説明を剥奪される」とあるが、それはどういうことか。その説明

1 他者の意見によって、危険な状況や不安要素を事前に排除

挑戦の意義を否定されること。
強い喜びを感じられるのに、関係のない他者の善意によって強い喜びを感じられるのに、関係のない他者の善意によって

てその機会を奪われてしまうこと。
め、決断を悩んでいるうちに、同様の目的を持つ他者によっめ、決断を悩んでいるうちに、同様の目的を持つ他者によった。

を自分のものにできないこと。
に、他者のやり方を真似してしまったせいで、経験のすべてに、他群な状況へどのように取り組むかが大切であるはずなの

が、それはどのようなものか。その説明として最も適切なも問六 ―――線部ウ「「能力主義(Ableism)」の呪縛」とある

のを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

の価値が決定されるという考え方。 2 他者の役に立つものこそが能力であり、それによって個人

3 自分ができることを努力によって伸ばしていくことが人生

ら、努力をしなくてもよいという考え方。 4 能力が必ずしも個人の優劣を定めるものではないのだか

設問は、裏面に続きます。

だろう。そのことを丹野さんは思い出させてくれる。がによって大きく変わるものだ。引き出してくれる人がいなかによって大きく変わるものだ。引き出してくれる人がいながれば、潜在的な能力も目覚めることがない。それを個人の

生徒 A 自分の能力には限界がある。それは他の人も同様であり、他人の能力に期待しても仕方がないのだから、社会の構成員全員が一丸となって仕事をしていく心構えが求められているのでしょうね。

生徒 と 果たしてそうだろうか。ひとりでできることには限界力を引き出すことができる能力が最も必要とされる能力だということを言いたいのではありませんか。 だということを言いたいのではありませんか。 こそだと思います。しかし、その機会がいつ巡ってくるころだと思います。しかし、その機会がいつ巡ってくる

生徒D 自分自身の能力と言いますが、そもそも能力は個人が 可有するものですから、ひととひととのつながりの中で実 立するものではなく、引き出してくれる他者がいて成

のかは分からないのだから、それぞれが自分自身の能力

を伸ばしておくことが大切なのでしょう。

生徒 との通りだと思います。個人の範囲でいうと幸福と能力とには関係性はなく、社会に対して自分がどれだけの方とには関係性はなく、社会に対して自分がどれだけの

て話をしています。これを読んで、後の設問に答えなさい。「夏」とに悩んで実家を出て行った兄と、自分の家族につい場面は、高校生「かんこ」が、暴力的な父と精神障害の母[二] 次の文章は、宇佐美りん『くるまの娘』の一節です。次の

「家出てもいいと思うけど。あの人たちだって大人だし」「もしあれだったら」と兄は、言った。逡巡する間があった。

「就職したらね。今、離れて傷つけたくない」

「自立していないんだよ」兄は、急に言った。かんこの言ったことが、突然家を出て行った兄の神経に障ったらしいということが、とが、突然家を出て行った兄の神経に障ったらしいということが、

混乱して泣き叫んで、理不尽なこと、されたりしたら。すぐに離た。「たとえば夏さんが、どんどん壊れていったら。傷ついて、「兄ちゃんは自立してるの」かんこは言った。下唇に雨がかかっァ

いながら、かんこはとめられなかった。半ば、責め立てるような兄は黙った。不愉快そうに見えた。とめなければならないと思れられると、思う?」

てるのかもしれないけど、でも違うよ」、「にいはわたしが、あのひとたちが親だから、一緒にいると思っ

声になるのをおさえながら言った。

が、要請してくる。思っていた。つきはなしてはいけないと、理性ではなく自分の命思っていた。つきはなしてはいけないと、理性ではなく自分の命どちらかというと子どもに対する心持ちのようだと、かんこは

引き下がるようこ、記まつぶやいた。その調子が、、「なんでそうなったんだろうな」が、要請してくる。

引き下がるように、兄はつぶやいた。その調子が、尋ねている。それも一面では正しいだろう。だが、それだけではないとかる。それも一面では正しいだろう。だが、それだけではないとかんこは思う。

てきた。 てきた。

雨足は強くなる。風が吹くたびに道のわきから張り出た枝が揺れ、葉から水滴が落ちてくる。急流が、さらに激しい音を立ててれ、葉から水滴が落ちてくる。急流が、さらに激しい音を立ててがした。かんこは、わざと橋の下に見入った。緑の闇に取り込まれそうな気がした。

35

三の設問

を、体の一部を表す漢字を使って、六字以内で答えなさい。と」という意味を表す。この言葉と同じ意味を表す慣用句と」という意味を表す。この言葉と同じ意味を表す慣用句

問二 ~~~線部 a~cの本文中の意味として最も適切なもの

- 3 「神経に障った」
- 1 気を配る
- 2 痛みを感じる
- 3 腹立たしく思う
- 4 心身共に疲れる
- b 「にわかに」
- 2
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 7
 8
 7
 8
 8
 9
 8
 9
 9
 1
 1
 2
 2
 3
 4
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
- 2 自然に
- 3 漫然と
- 4 整然と
- 「理不尽」
- 1 心理がわからない
- 2 定理から外れている
- 3 道理をわきまえない
- 4 整理されていない

問三 ――――「なかっ」と同じ用法の単語を含む文として最も適

- 1 明日は学校の授業がない。
- 2 もし何もなければ、これで解散します。
- 3 わからないことがあれば、質問してください。
- 4 雨が降ることはなかろう。

- 2 家の状況を気にせずに出ていった兄に、かんこはどうすれ 問題を省みることなく、突然、実家を出ていった兄から自立 していないことを責められて腹が立ったから。
- 3 家の状況を気にせずに、他人事のように傍観している兄を兄からまともな返答がないことに腹が立ったから。ば同じような決断をできるのかを尋ねたいと考えていたが、

前にして、どうすれば家がよくなるかを必死に考えていた

が、結局わからないままの自分自身に腹が立ったから。

に気が付いて腹が立ったから。 身勝手に出ていった兄を、実はうらやましく感じていること するの状況が刻一刻と悪くなっていることを知りながらも、

明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答もあった」とは兄のどのような様子を表しているか。その説問五 ―――線部イ「尋ねているのではなく、あきらめるようで

いつまでも家から離れられないでいる妹に対しての怒りを

えなさい。

表しているようで、

実際は妹に対して非力な自分に、

戒めと

- なで味との仲が悪くなったのかを尋ねているようで、実際して言い聞かせるような様子。
- 3 なぜ父親が出ていったのかを尋ねようとしているようで、は家族との仲がどうすることもできないほどの状況であることを言い聞かせるような様子。
- ないと言い聞かせるような様子。
 ているようで、実際は自身に今の状況をどうすることもできる。

できるのかを尋ねるような様子。

実際は母親と妹との関係をどのようにすれば改善することが

設問は、裏面に続きます。

- うたしばこ)言質されるからなうによっこことうによって、これで、と一両親はかんこに愛情を注ぐだけでは物足りなく感じて、ど
- 家庭状況の中で、かんこの存在に依存していたということ。 2 両親はかんこに愛情を注ぐ一方、どうしようもないひどいうすればより信頼されるかを考えるようになったということ。
- であるかんこにも同様に愛情を注いでいたということ。
 3 両親は兄にだけ一方的に愛情を注いでいたのではなく、妹
- けではなく、愛情も人一倍かけていたということ。
 ・ 両親は学習や家事がよくできるかんこを頼りにしていただ
- 一つ選び、番号で答えなさい。
 本文の内容の説明として、最も適切なものを、次の中から
- 分を嫌悪している。 が悪化することを心配しているために、兄に何も言えない自が悪化することを心配しているために、兄に何も言えない自係
- 2 兄はかんこが優柔不断な様子でいることをやきもきしてい
- 3 兄は家を出るようにかんこを説得したが、かんこは家族との関係を理由にせず、自分の意志で家に残ることを選ぼうと
- 弟の関係も時間と共に悪化していくことが暗示されている。33行目からの風景描写はかんこの気持ちが落ち着かず、兄

てとて申させ給ひける御歌たーとで申し上げさせなさった。

ふたつもじ牛の角文字直な文字

ゆがみ文字と 📉 君は覚ゆる

| 思い申し上げなざるということである

(『徒然草』による)

注1 延政門院 … 後嵯峨天皇の第二皇女。十才ぐらいの時であ

ると考えられる。

注2 院 … 後嵯峨上皇のいる所。

四の設問

問一 ――線部A「いときなくおはしましける時」の現代語訳

- とても悲しそうでいらっしゃった時に
- 2 ご幼少でいらっしゃった時に
- ご幼少でお箸で遊ばれていた時に

3

とても悲しそうに来られた時に

仮名で書きなさい。 [二] ====線部「まゐる」を現代仮名遣いに改めて、すべて子

使って漢字三字で答えなさい。 問三 ―――線部B「御言づて」の現代語訳を「御」「言」を

□ ───線部C「申させ給ひける」の主語として、最も適切

なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

3 完八天〇〇〇

3 院へまゐる人

4

問五 X に最も適切な平仮名を一字で書きなさい。

おの形と文章中の和歌を参考にして、適辺な平反名を書きな問六 【 Y 】には**平仮名が四文字**入る。次の**【資料】**のひらが

さい。なの形と文章中の和歌を参考にして、適切な平仮名を書きな

[資料]

あか安いい以うう字ええ衣お行於なかなかかかかをとう幾く人久けけ計ことはは波ひい比ふか不へへ前ほ子と出まままみみ美むも武めかのかり利るる留れ社礼ろろと当れれるる為 ああ安いい以うう字ええ衣お行於

浜島書店「国語便覧」より

器 問七	202	2 3 年	三度 ※ 問四	須磨学※	※ [*]	同高	※ ※ Ø 欄		全試験 無	解答用紙 ※ □		※ (※の欄には、
	*			10		e	a 作も記入してはいけません)			*		「何も記入してはいけません)
			問三		**	四					形 口 a b	

2023SYUKS0110